竜王中学校生活のきまり

生徒が学業を充実向上させ、また秩序ある行動と公平平等な学校生活を確保することを目的として定められた「きまり」があります。

竜中生の誰もが、「楽しく充実した学校生活」を送り、「学力を高め」、社会の一員として必要なマナーやエチケットを身につけ、実行できる生徒に成長できることを期待します。

1. 服装について…学校では制服着用が原則だが、生活状況により変更することがある。

(1) 制服

夏服、冬服の着用期間

4月～ 5月…併用期間

6月～ 9月…夏服期間

10月～11月…併用期間

12月～ 3月…冬服期間

(併用期間であっても、儀式等の際は夏服・冬服のどちらかに指定することがある。)

○学生服…男子の制服とする。

(冬)…指定の学生服(校章ボタン付き)、指定のズボン

(夏)…指定ポロシャツ・白いYシャツ・白い開襟シャツのいずれかと指定のズボン

①ベルトは幅3cm程度で黒か茶色のものとする。(吊りバンドは使わない。)

②ポロシャツは、裾を出して着用しても良い。Yシャツ・開襟シャツは裾を入れる。

○セーラー服…女子の制服とする。

(冬)…指定の冬のセーラー服、スカート

(夏)…指定の夏のセーラー服・指定ポロシャツ・白いYシャツ・白い開襟シャツのいずれかと指定のスカート

①ポロシャツは、裾を出して着用しても良い。Yシャツ・開襟シャツは裾を入れる。

②スカートの丈は、床に膝立ちになった時に、スカートが床につく長さとする。

○ブレザー…男女の制服とする。

(冬)…指定のブレザー、白いYシャツとネクタイ、指定のズボンまたはスカート

(夏)…指定ポロシャツ・白いYシャツ・白い開襟シャツのいずれか(ネクタイ不要)と指定のズボンまたはスカート

①ブレザーの下はYシャツ、ネクタイを着用する。

・移行期間はブレザーの下に指定ポロシャツ、開襟シャツも可とする。

②ポロシャツは、裾を出して着用しても良い。Yシャツ・開襟シャツは裾を入れる。

③ズボン着用時のベルトは、幅3cm程度で黒か茶色のものとする。(吊りバンドは使わない。)

④スカートの丈は、床に膝立ちになった時に、スカートが床につく長さとする。

○儀式や校外学習時はフォーマルな服装を原則とするが、行事により指示がある場合はその限りではない。

【儀式や校外学習時の際の服装】

①学生服

- ・冬服は学生服とズボン（ベルト）とし、学生服の下は必ずYシャツを着用する。
- ・夏服はYシャツ・開襟シャツとズボン（ベルト）を着用する。
- ・Yシャツ、開襟シャツは裾を入れる。

②セーラー服

- ・冬服は冬のセーラー服とスカートを着用する。
- ・冬のセーラー服の上にカーディガンを着用してもよい。
- ・夏服は夏のセーラー服とスカートを着用する。

③ブレザー

- ・冬服はブレザーとスカートまたはズボンを着用する。
- ・ブレザーの下はYシャツとネクタイを着用する。
- ・夏服はYシャツ・開襟シャツとスカートまたはズボン（ベルト）を着用する。（ネクタイは不要）
- ・Yシャツ、開襟シャツは裾を入れる。

④靴下はくるぶしソックスをはかない。

○制服の下に着用してよいものは、次の通りとする。

《冬服：男女共通》

- ①制服の下に、保温を目的として体育着または運動に適したTシャツ、トレーナー、セーターなどを着ても良い。
 - ・色は、白・黒・紺・グレー等とし、制服の下に着ても目立たないものとする。
 - ・ハイネックやフード付きの服など、襟や袖、裾から衣服の一部が出るものは、着用禁止。

《冬服：女子》

- ①スカートの下にストッキング・タイツ（黒色・肌色）を着用してもよい。

《通年：男女共通》

- ①制服、Yシャツまたはポロシャツの下に、白・黒・紺・肌色・グレーのアンダーウェアまたはワンポイントの白Tシャツを着る。（吸汗を目的として、すぐに乾くものを着る。）

※ 部活動の各競技専門部で販売されたもの、または各部で揃えたものは、部活動の時にだけ着用を許可する。（制服、Yシャツやポロシャツの下には着ない。）

(2) 名札

○定められた名札を、外から見えるように左胸につける。

（登下校の安全を考慮して、取り外しができるようにしてもよい。）

(3) 靴下

○男女とも黒・紺・白・グレーのソックスとする。（ワンポイント以内は可、ライン可。）

○儀式的な行事等では、くるぶしソックスは、はかない。

(4) 通学靴

○学校指定の運動靴をはく。(ベロの部分(内側)に記名する。)

(5) 上履き

○学校指定の学年色の靴をはく。(ベロの部分(内側)に記名する。)

(6) 防寒着等

○防寒着着用期間(11月～3月)に限り、登下校時に着てもよいこととする。

①登下校時に適した防寒性と保温性(防水性)を高められる袖のある物を着用する。

②着用するときは、必ず前をとじる。

③コート類は、膝より上の丈のものを着用する。

○防寒着着用期間中、上下ともウィンドブレーカーを着用して登下校することが可能。

この場合、ウィンドブレーカーの中に着る物は制服ではなく、ジャージでも可とする。ただし、登校後は制服に着替える。

○年間を通して、場面に応じてスクールカーディガン(単色:紺)を着てもよい。

①夏服着用時…エアコン等が寒い場合は、夏服の上からカーディガンを着てもよい。

②冬服着用時…学生服、ブレザーの場合は上着の下にカーディガン、セーラー服の場合はセーラー服の上からカーディガンを着てもよい。

(7) 体育着

○学校指定の体育着を着用する。

①夏の体育着と冬の体育着の切り替えは、制服の着用に準じる。

(特別な指示があった場合は、その指示に従う。)

○学校で許可されている期間は、体育着での登下校、体育着での学校生活を許可する。

○半袖ハーフパンツの下に運動に適した長袖やくるぶし丈のスポーツインナーを着てもよい。(上下とも、色は黒・紺とする。)

2. 頭髪について

※ 普段から、高校入試や就職のための面接でも問題のない髪形で生活することを基本とする。

・学習や運動に支障のない髪形

・他者に不快感を与えない髪形

・表情や目線がわかる髪形

の考え方のもと、次のとおり頭髪のきまりを定める。

○前髪は、自然の状態で見えかからない長さとする。

○後ろ髪が鎖骨のラインを越える場合は、髪を頭部の後ろで束ねる。

○髪を束ねるものは目立たないゴム(黒・紺・茶)とする。

○髪を留めるものは目立たない色のヘアピン(黒・紺・茶)とする。

○整髪料を使用する場合は、無香料のものとする。

○奇抜と判断される髪型(ライン、モヒカン、コーンロウ等)などは禁止する。

○染毛、パーマ、エクステ、脱色、着色等の加工は禁止する。(縮毛矯正のストレートパーマは除く。)

3. 持ち物について

(1) カバン

- 学校指定のカバンで通学し、必要に応じて市販のサブバックを併用してもよい。
(目印として、キーホルダー等、お守り程度の大きさのものを1つだけつけてよい。)

(2) その他、持ち物に関するきまり

- 学校で必要とするもの以外は、持ってこない。
- 携帯電話の校内持ち込みは、原則として禁止する。
持ち込みがどうしても必要な場合は、あらかじめ保護者が担任に書面をもって許可を申請する。生徒の健康・安全面を考慮してやむをえないと判断した場合に許可する。

4. 身だしなみについて

- 香水・マニキュアはつけない。
- ピアス・ブレスレット・ネックレス等の装飾品をつけない。
- 化粧やアイプチ等による加工はしない。
- 制汗剤等を使う場合は、無香料のものとする。
- リップクリームを使う場合は、無香料・無着色のものとする。
- マスクを使用する場合は、無地のものを着用する。ただし、時期や状況により着脱の指示がある場合は、その指示に従う。

5. 登下校について

- 通学道路…定められた道路を通学する。
- 通学方法は、以下の2通りとする。
 - ①平日の通学方法…徒歩が原則であるが、一部の生徒に自転車通学を認める。
(詳細は、自転車通学のきまりを参照。)
 - ②休日の部活動の通学方法…①とは別に、許可を得た生徒の自転車通学を認める。
(詳細は、部活動自転車通学のきまりを参照。)
- 雨天時は、体育着での登下校を可とする。ただし、登校後は制服に着替える。

6. その他のきまり

- 登校後は、校外に出ない。やむを得ず外出する場合は教師の許可を得る。
- 校内では上履き・下履きの区別をつける。
- 職員室に入る時は、カバン・防寒着などを廊下に置いてから入室する。
※テスト前・テスト期間中・成績処理中は、職員室に入室できないので、用事があるときは、入り口で教職員を呼び、廊下で用件を済ませる。(鍵を借りる時と、清掃当番は清掃時に入室できる。)

7. 家庭の協力をいただきながら守るきまり

- 外出時には、目的・行き先・同行者・帰宅時間等を家の人に告げておく。
- 夜間の外出、夜遊びはしない。
- 保護者の付き添いなしで、生徒だけの外泊をしない。
- 生徒だけで遊戯場（ゲームセンター・カラオケ店等）への出入りはしない。
- アルバイトは原則として禁止。（学校教育法・労働基準法により認められていない。）
ただし、特別な事情がある場合は、保護者・雇用者・学校の三者で協議し、決定する。
- 携帯電話（スマートフォン）やパソコンを利用した有害サイトへのアクセス掲示板やLINE等のSNS・ブログでの誹謗中傷から生じるトラブルに関わらない。
- 欠席・遅刻・早退等は、必ず保護者が届け出る。
 - ・原則、メールで連絡する。（前日19:00～当日8:10に「安心メール」で連絡する。）
 - ・緊急の場合は電話で連絡する。（当日8:00～8:10に保護者が直接学校へ連絡する。）
- 自家用車で送迎してもらう場合は、テニスコート横で乗降する。
（ケガや病気などによる送迎の場合は、生徒玄関に近い職員室北側を使用してよい。）

【参考】制服等 着用早見表

	学生服	セーラー服	ポロシャツ	ブレザー	体育着	カーデガン	防寒着	
	男子	女子	男女共通	男女共通	男女共通	男女共通	男女共通	
	期間限定		期間限定	期間限定	期間限定	通年	期間限定	
4月	併用期間		夏服時 着用可	併用期間		場面に 応じて 着用可		
5月								
6月	夏服期間		着用可	夏服期間	学園祭終了ま で体育着で 登下校可			
7月								
8月								
9月								
10月	併用期間		夏服時 着用可	併用期間				
11月								
12月	冬服期間			冬服期間				登下校時 のみ 着用可
1月								
2月								
3月								

附則（一部改正・名称）

この「学校生活のきまり」は、令和元年5月1日から施行する。

この「学校生活のきまり」は、令和3年4月1日から施行する。

この「学校生活のきまり」は、令和5年4月1日から施行する。

この「学校生活のきまり」は、令和6年4月1日から施行する。

この「学校生活のきまり」は、令和7年4月1日から施行する。